

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学消化器内科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2022年 12月

福島県立医科大学 学長 竹之下 誠一

福島県立医科大学医学部消化器内科学講座 大平 弘正

■ 研究課題名

福島県立医科大学消化器内科における肝硬変・慢性肝疾患についての検討

■ 研究期間

2022年12月 ～ 2027年12月

■ 研究の目的・意義

肝硬変は、肝臓全体に再生結節が形成され、再生結節を線維性隔壁が取り囲む病変と定義され、慢性肝疾患における終末像です。病因は慢性ウイルス性肝炎、アルコール性肝疾患、非アルコール性脂肪肝疾患、自己免疫性肝疾患など多岐にわたります。

肝硬変では黄疸、胸水・腹水、意識障害（肝性脳症）などをきたすほか、門脈圧亢進による胃・食道静脈瘤、肝細胞癌発生、心障害、腎障害などを引き起こすことで、生活の質の低下や不幸な転帰につながる事が知られています。

進行した肝硬変においては、肝線維化を改善させる有効な治療薬は存在せず、肝移植手術以外には上記の症状を抑える治療（対症療法）しか有効な治療法が存在しない状況であります。

当院は肝硬変の治療に長けた専門医師が多く在籍しており、肝移植手術の認定施設であることから、治療に難渋する肝硬変症例が集中しております。

本研究は当院における肝硬変の現状について検討し、成因や治療状況をより明確にすることを目的としています。

■ 研究対象となる方

対象は2011年4月～2022年10月に当院で受診し治療を受けた慢性肝疾患（慢性肝炎、肝硬変など）の患者さんが対象です。

■ 研究の方法

主な調査項目は生存期間、年齢、性別、原因となった肝疾患、肝予備能（肝臓の体力のこと）、発癌や合併症の有無、生死（お亡くなりになった方は死亡年月日も）とします。

各患者さんのカルテ情報をもとに上記の項目を抽出して解析を行います。

■ 研究組織

（所属）医学部	消化器内科学講座	（職）教授	（氏名）大平 弘正
（所属）医学部	消化器内科学講座	（職）助手	（氏名）藤田 将史
（所属）医学部	消化器内科学講座	（職）専攻医	（氏名）菅谷 竜朗
（所属）医学部	消化器内科学講座	（職）助手	（氏名）高畑 陽介
（所属）医学部	消化器内科学講座	（職）助教	（氏名）林 学
（所属）医学部	消化器内科学講座	（職）講師	（氏名）阿部 和道
（所属）医学部	消化器内科学講座	（職）准教授	（氏名）高橋 敦史

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

収集された情報は福島県立医科大学消化器内科学講座で解析されますので、学会発表や論文報告での結果公表以外に、他施設への情報提供はございません。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部消化器内科学講座 担当：藤田 将史

電話：024-547-1202 FAX：024-547-2055

e-mail：mfujita@fmu.ac.jp